



6月5日は 環境の日



恵み豊かな沖縄の環境を将来世代へ みんなで環境のこと、考えよう！
暮らしの中でできること、取り組んでみませんか。

レジ袋でなくマイバッグを使うことで海洋プラスチックごみの排出を抑えられます。



—持続可能な循環共生社会に向けて あなたの一步が 未来を創る—



LED 照明の普及は CO2 排出量と電気使用量の減少につながります。

環境保護のボランティア活動へ参加してみましょつ。



自家用車ではなく、バスやモノレールを利用したり、
徒歩や自転車でお出かけをしてみましょう。

6月は 環境月間

6月は環境月間です！

月間標語；持続可能な循環共生社会に向けて
あなたの一歩が 未来を創る

環境月間の趣旨

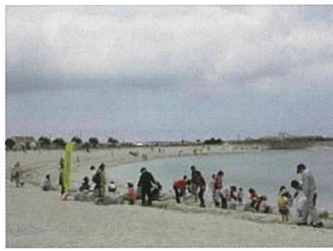
我が国は、「環境基本法」によって定められた6月5日の「環境の日」を含む6月を環境月間としています。この月は、環境保全に対する国民の関心と理解を深め、積極的に環境保全活動を行う意識の高揚を図ることを目的として、全国で様々な行事が実施されます。

沖縄県の取組み

例年、環境月間中に、県民の環境保全に対する関心を深め、日頃の暮らしの中の行動変容を促すために、県内商業施設等での街頭キャンペーンを皮切りに、各種啓発活動及び、ビーチクリーン活動、ごみゼロパトロール、赤土等監視パトロール等を実施しています。



環境月間街頭キャンペーン



ビーチクリーン活動



ごみゼロパトロール



赤土等監視パトロール

知ってる？ 沖縄県の環境問題

沖縄県には、まだまだ解決しなければならない多くの環境問題があります。



①赤土流出等によるサンゴ礁の攪乱



②外来種による在来動植物の攪乱

③観光客の増加に伴う環境負荷の懸念



④地球温暖化を一因とする気候変動による影響

⑤海岸漂着ごみによる海洋汚染



⑥航空機騒音などによる基地公害問題

これらの問題を解決するためには、県民一人ひとりが環境問題への理解を深め、日々の暮らしの中で行動に移し、大きな活動につなげていく必要があります。